

日立新庁舎建設工事

進捗状況 No.10

2015年12月30日現在
(進捗率 13.30%)

新庁舎建設工事は、基礎工事がほぼ完了しました。現在は、地下擁壁の鉄筋工事、コンクリート工事を行っています。

また、工場で免震装置の製作も進めています。

多くのコンクリートミキサー車が出入りしており、ご来庁の皆様にご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願いします。
(工事期間 H27.3~H29.4、供用開始予定 H29.8)



■全体工事風景
南側から工事現場を見ています。

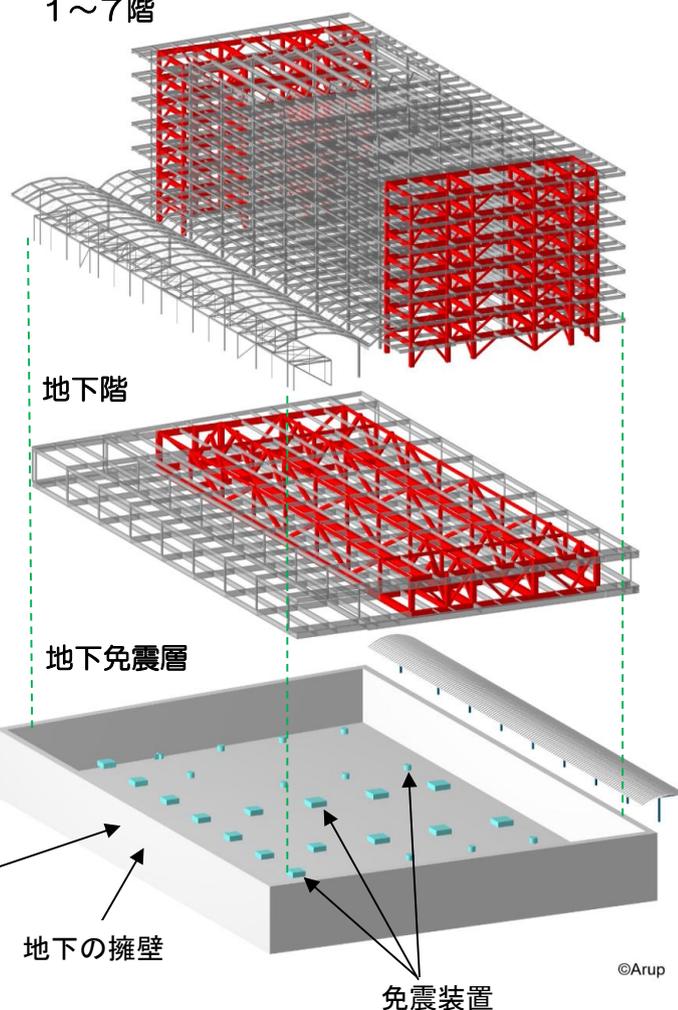


■全体工事風景
北側から工事現場を見ています。



■地下の擁壁工事
高さ7mの鉄筋コンクリート造の土留め擁壁を作っています。鉄筋を組み立て、下の方から段階的にコンクリートを打設します。

1~7階



■建物構造(イメージ)図

新庁舎は、免震構造の鉄骨造です。鉄骨造の特徴は、大きな空間を作りやすく、建物の軽量化、工事期間の短縮を図ることができ、鉄筋コンクリート造と同様の堅固な構造となります。赤色で示された部分は、建物本体の耐力を保つための構造部分となります。